



学校生活の三本柱

- ・あいさつ
- ・5分前行動
- ・環境美化



快晴の中、頑張りました！

～令和最初の東中祭～

6月26日（水）、梅雨の合間の快晴の中、東中祭を行いました。これは、学級対抗で競うもので、球技大会と長縄大会を合わせた行事です。特に長縄跳びについては各学級とも対抗意識が強く、2週間ほど前から昼休みを中心に練習をしてきました。なかなか合わずに苦慮している風景はよく見かけていました。でも、本番に強いのが東中生です。当日の跳べた回数か練習を含めた中で最も多かった学級が多かったです。学級の団結を目指して毎年行っていますが、自分たちで立てた目標に向かって、学級の友達を意識しながら一生懸命に動くことで、学級の一員としての意識が高まり、団結が強くなったと感じます。

「生きていること自体に意味がある」

～第1回拡大学校保健委員会～

6月27日（木）、公立富岡総合病院から講師を招き、全校生徒を対象に拡大学校保健委員会を行いました。PTA 保健安全委員会にお世話になり、学校薬剤師や保護者にもおいでいただき、ありがとうございました。



「いのちの授業～医療の現場から～」と題し、公立富岡総合病院の副看護部長である津金澤理恵子様が、ご自身の緩和ケア病棟での体験を基に、津金澤さん曰く、「患者さんやその家族の方々から学んだこと」について、わかりやすく語っていただきました。その中で印象的な言葉が、「生きていること自体に意味がある」という言葉です。「生きる意味」は、何かを成し遂げたり、結果を求めたり、他人と比べたりするのではなく、大切なことは自分が幸せかどうかである。最期を迎えるそのときまでどう生きるかが大切だ、と述べられました。心に残りました。

＜生徒の感想から＞

- ・病気の人が身近にいたら、ただそばにいてあげることが大切なんだと思った。
- ・今を生きている自分は幸せなんだなと思った。
- ・辛い人や苦しんでいる人の話を聴いてあげることの大切さがわかった。
- ・4つの「みる」の中で、相手に寄り添って「看る」ことができる人になりたい。
- ・病気は嫌だなと思ったけど、病気になったからこそ気づいたことやわかったことがあると思う。苦しいこともあるが、幸せだと思うこともあるはずだ。前向きに生きていきたい。
- ・病気になった母親が子どもに「お帰りなさい」と毎日言ってあげたいという話にぐっときました。当たり前のような言葉の陰に母親のそんな思いがあったのかと胸が熱くなりました。



1年家庭科で「着付け教室」

7月3日（水）、1年生家庭科の「和服の文化に触れよう」の単元で、実際に和服に触れて、着せ方や帯の締め方、畳み方等について学ぶ機会がありました。講師は、市内で和洋裁教室を営んでいる吉田昭子様です。当日は、吉田様に浴衣を何枚かご持参いただき、それを生徒の代表に着せたり脱がせたりするという設定で行いました。着せるのも脱が

せるのも順序があり、また畳むのもコツがあることがわかりました。生徒も意欲満々で、実際に浴衣に触れながら一生懸命に取り組んでいました。1回だけの学習でしたが、やらないのとやるのとでは大違いで、今回の経験が将来浴衣や着物を着るときに、必ず役立つものと思います。本物に触れる体験の大切さを改めて感じました。



すばらしい！中学生の発表！！

～少年の主張富岡市大会～

7月5日（金）、市内の6中学校の代表12名がかぶら文化ホールに集結し、少年の主張富岡市大会が行われました。校内大会でも聴いていて一種の感動を味わいましたが、さすがに市大会だけあり、一段と高いレベルの感動を味わうことができました。出場者一人一人が自分の言葉

で、過去の体験を基に力強く訴え、怒り、将来に向けて新たな提案をしていました。発表の所々で思わず頷いたり、納得したり、驚きや感心させられる場面もありました。中学生の思考の深さや問題点に対する新たな切り口を見出す発想力がすばらしいと改めて感じました。本校生徒の2名は惜しくも市の代表にはなれませんでした。とてもよい経験を積むことができたと思います。

～富岡市からのお知らせ～

<就学援助制度について>

富岡市では子どもの生活困窮化対策として、法に基づき、経済的な理由によって就学が困難な児童・生徒の保護者を対象に就学援助を行っています。学用品費や通学用品費、校外活動費、小6・中3の修学旅行費、医療費（う歯、中耳炎、結膜炎など）が援助の対象となります。年度途中からでも対応できますので、申請を希望される方は、学校または教育委員会へご相談ください。

表彰関係

- ・少年の主張校内大会 最優秀賞 寺田和奏（2年）、坂巻希美（3年）
優秀賞 中條和織（1年）、市川龍人（1年）、石井遥柊（1年）、鈴木翔瑛（2年）、曾根希美（2年）、津金颯乙（3年）、黛凜奈（3年）
- ・よい歯のコンクール 優秀賞 菅野恭一郎（3年）、津金利菜（3年）
- ・歯口の健康啓発標語コンクール 最優秀賞 塩山和典（1年）
- ・歯口の健康図画ポスターコンクール 優秀賞 竹内未来（3年）
- ・県中学生軟式野球1年生大会若鮎杯 3位 富岡東中・富岡北中・甘楽中合同チーム
- ・県中学校空手道大会 男子団体形 優勝 男子団体組手 3位
男子個人組手 敢闘賞 堀口友幹（2年）、野口楯太（3年）
男子個人形 3位 湯浅鷹大（3年）、敢闘賞 野尻丞（3年）
- ・県中体連春季大会 新体操団体 準優勝 ハンドボール女子 3位
陸上女子砲丸投げ 5位 藤野萌嘉（3年）